

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療院

SOS vol. 238通信
 R2年6月7日発行
 発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113 〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！
 ≪利用状況案内板 (★募集中★満員)≫
 ☆ナイス・ケア
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
7	7	7	7	7	7

☆ナイス・ホーム (定員 17名、現在登録者 15名)
 ☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 14名)
 ☆つしま紹介所 (有料職業紹介)
 ☆ナイス・キッズ (学童保育・託児)
 ※ナイス・キッズは営業自粛中※

≪6月行事予定≫
 新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、行事は自粛しています。今後の行事予定も状況に合わせて変更する可能性があります。ご了承下さい。

≪お知らせ≫
 喫茶 てのひら
 短縮営業 (9:30-12:30)

≪教室案内≫
 ・打太鼓 準備中♪
 ・コーラス 休止中

場所：喫茶てのひら
 ※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
 ※各教室月謝制で、定員あり。詳細はお問い合わせ下さい。

“介護職員”募集！！
 介護の資格がない・・・週3回くらいなら仕事ができる・・・夜(夜勤)だけなら家を空けられる・・・
 介護業務に興味のある方・今なら仕事をする時間がある方！！是非、一緒に介護職として働きませんか。
 もしくは、身近に仕事を探している方や転職を迷っている方をご存知の方、『募集しているところがあるよ！』と声を掛けてみてください。
 どんな様子か知りたい方は事前見学OKです。
 又は“サポート・ワン・サービス”とネット検索し、ホームページを見てください。毎月更新しているので様子を知っていただくことができます。
 詳細は気軽にお問い合わせください。
 TEL 0567-26-3921 (担当：飯尾、田口)

【介護保険事業所の各加算について】

この度、新型コロナウイルス感染の第1波は何とか乗り越えられたものの、感染による大打撃を受ける高齢者に介護サービスを提供する私達、今後も見えないウイルスに対する恐怖は果てしなく続きます。
 当然、今まで通りの計画的研修や従来通りの人員確保(有資格者の保持)を継続できるか不明。収入減となる方もあり、必要な介護サービスでも利用控えが起きないか懸念するところです。様々な想いの中、今は、安心して介護サービスを利用していただけると、私達が穏やかにサービス提供を継続できること、この2つを最優先とするため、状況が落ち着くまでの期間、各種加算の取り下げを決意致しました。

	令和2年5月末までの加算状況	→	令和2年6月1日～
ナイス・ケア (訪問介護)	・特定事業所加算 I ・介護職員処遇改善加算 I ・特定介護職員処遇改善加算 I	→	左記加算なし ※サービス区分(単価)が変更になります
ナイス・デイ (地域密着型通所介護)	・介護職員処遇改善加算 I ・特定介護職員処遇改善加算 II	→	左記加算なし
ナイス・ホーム (小規模多機能型居宅介護)	・介護職員処遇改善加算 I ・特定介護職員処遇改善加算 I ・サービス提供体制加算 I (イ)	→	・処遇改善加算なし ・特定加算なし ・サービス提供体制Ⅲ



どくだみ茶で健康維持

大量収穫の玉ねぎ。束ねて吊るすのも一苦労

嬉しい再開・・・/ナイス・ケア

Aさん宅。訪問看護・デイサービスを利用される日は1日2回。その他の日は1日3回。多くの時間をベッド上で過ごされるAさんの食事や排泄などの介助を主なサービス内容として毎日訪問していました。
 ご自分で食べる事が出来たAさんへの関わりは、『ベッドの背上げが高くてお腹は苦しくないか、低くしてムセる事はないか。』など体勢を整えたり、食が進まない時は、食材をつぶしたり、トロミをつけたりして、おいしく食べやすいよう工夫していました。時には大相撲や政治のニュースの話題も良いおかずとなっていました(笑)
 身体状況に関しては、ケアマネ・訪問看護・デイサービス等の関係事業所さんと連携を図り、その都度、状態に合った対応を試行錯誤するなど、体調的には安定しているように感じていました。
 ところが、ある朝、訪問するといつものAさんの反応と違いました。訪問看護やケアマネへ連絡し即時対応もしてもらえましたが、救急搬送され、そのまま自宅に帰られませんでした。
 あまりにも急な出来事で、ヘルパーは戸惑いを感じていました。
 約半年後の先月末、そのケアマネからの依頼。Aさんの夫が介護認定を取得。事前面談では、「(ナイス・ケアの)ヘルパーはもう家族のようなものだから」と話されました。こんな嬉しい言葉を聞けるなんて！！とっても嬉しい再開。さあ、また関係が始まります！(K・N)

マスクの中も笑顔で/愛宕の家

先日、通院付き添いで病院へ。血液検査の採血時間中、ふと見ると、職員用の手洗い場があり、『笑顔のチェック忘れずに』と言う張り紙と共に鏡もついていました。
 一日に多くの方の採血をする看護師さん、当然表情も疲れますよね。飲食店などの接客業ではこうした物があるとよく聞きますが、病院のスタッフでも笑顔のチェックを手洗いの度に確認するのだなあと思像しつつ、それはもちろん介護についても全く同じ事が言えると思いました。
 私は、昔からすぐに感情が出やすい性格で、正直、業務中、「あ、今感情が顔に出てるな」と感じることもあります。人間ですので感情があって当たり前なのですが、素直にぶつけていい場面とそうではない場面は心得ているつもり。
 そんな時、いつも笑顔で接している訪問介護のスタッフを見ると、とても素敵だなと思うのです。あるスタッフが、『一に笑顔二に笑顔、三四がなくて、五にスマイル』という言葉を知りました。なるほどと頷きながら心中「私にもできるか??～」と思いつつ、その言葉をどこかに張っておこうかなと思いつつ、それ以来、口角を上げるように意識しています。
 ただ、今は常にマスク着用なので、上がった口角がお見せできないのが残念です。マスクを外した瞬間をお楽しみに♪♪(K・T)



介護、第2波への備えへ/デイ

緊急事態宣言が解除されましたが、今のデイでは利用者さんやご家族の協力を得ながら、引き続き感染対策に努める毎日です。それでも、介護を主とするデイサービスでは“密接・密集”は防ぎにくいのが現状。室内の広さを変える事・集団での食事は避けられません。出来る限り風通し良く、“密”にならない様に過ごすためにテーブルやソファの位置を見直しています。
 しかし、外気温が30℃近くの日も、少し風が吹いてカーテンが揺れるだけで、「寒いで閉めて！！」と言われる方もみえます。どの位置に座ったら、その方にとって、風が当たりにくいかなども検証し、座る席も検討中。
 最近では症状がでていなくてもコロナ感染しているというニュースを見ました。デイサービス自体、感染リスクの高い場所であるに違いありません。それらをきちんと認識し、これまで以上に気を緩めず、対策、対応を継続し工夫していきたいと思っています。(M・O)

≪編集後記≫

感染予防のため、スポーツ界ではハイタッチなどが禁止されていると知りました。大事なスキンシップも今は予防対策として考慮しなくてはならない時なのでしょう・・・。
 しかし、介護は触れずには成り立ちません。生活の中でも介護は特に・・・。感染対策はしているものの、日々緊張の毎日が続きます(Y・O)



SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
6月の発送部数 103部